

きいてみませんか、 ヘルプマークの話。

～障害理解促進セミナー～

プログラム

第一部 14:05～14:50

どんな人がヘルプマークを 必要としているの？

講師：伊東 雅史氏

(NPO法人いのち繋ぐプロジェクト 理事)

元フィギュアスケート選手。伊藤みどりらとともに代表強化選手として過ごす。海外遠征を経験したのち、学生時代はアメリカで過ごす。海外で得たグローバルな感覚と専攻したホスピタリティを使い、現在はフィナンシャルプランナーとして国内外に複数の会社を経営。

2018年、三重県ヘルプマーク大使の小崎麻莉絵氏と共に社会支援団体を立ち上げ、講演・イベント等を通じて、多くのヘルプマークユーザーを支援し、普及啓発に取り組んでいる。



第二部 15:00～15:45

心のバリアフリーってなんだろう？

講師：元山 文菜氏(NPO法人施無畏 理事)

美容師として働くなか骨盤に疾患がみつき、24歳で入院手術を経験。下肢障がい者となる。闘病期間を利用して4年生大学に編入後、(株)サクラクレパス、富士通(株)を経て、2017年2月に独立起業(株)リビカル代表取締役。業務効率化や生産性向上の為の業務コンサルタント、RPAや業務システムの導入支援を手掛ける。

一方、自身の障がい者としての生きづらさから、同じような当事者の女性を元気づけたいという思いで、2016年3月から、難病や障がい女子に向けたフリーペーパー「Co-CoLife☆女子部」編集長を務める。



第三部 15:45～16:00

県ではどういう施策をしているの？

宮城県知事 村井 嘉浩



最近見かける
このマーク。
誰の、何のための
マーク？

2019年

3月15日 金

14:00-16:00

せんだいメディアテーク

1F オープンスクエア

(仙台市青葉区春日町2-1)

お申し込み
お問い合わせ

宮城県 保健福祉部 障害福祉課 企画推進班

TEL: 022-211-2538 FAX: 022-211-2597